

学生でも読める広報紙

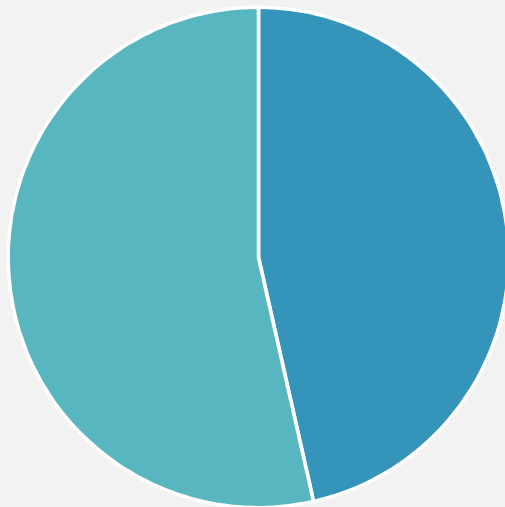
櫛 さやか 村尾 陽彩
柳川 すずな 四元 心裕

**質問 1 : 広報「薩摩川内」を知っているか
 広報「薩摩川内」を読んだことがあるか**

質問 2 : 広報紙にどんな内容があれば読みたいか

アンケート 質問 1

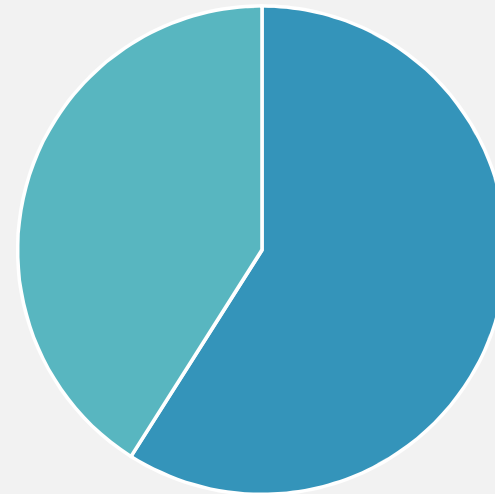
広報「薩摩川内」を



■ 知っている

■ 知らない

広報「薩摩川内」を



■ 読んだことがある

■ 読んだことがない

質問2 どんな内容があれば読みたいか

- 高校生でも気軽に行ける飲食店の情報
- 高校生のイベント
- 地域の部活動・少年団の活躍
- インスタ映えスポット などなど

アンケート結果まとめ

- 川内高校一年生の73%は広報紙を読んだことがない
- 「高校生のための～」 「高校生でも～できる」など、
学生の視点を求める声

広報紙は「大人のもの」という印象があるのでは？

提案

- 各学校の様子を、各学校が持ち回りで記事を書く、「学校記事」のコーナーを作る
- SNSを活用して、広報紙のアピール・薩摩川内市への興味を持つきっかけ作りを行う

「学校記事」を導入することによる

メリット

- 学生に身近な記事
 - ↳ 学生の興味を引くことができる。
- 地域の人々・保護者
 - ↳ 普段知ることのできない学生の姿を見ることができる
 - ↳ 多くの世代の読者が楽しめる

デメリット

- 学校の負担になる
- 市役所での、記事の統合の仕事が増える

〇〇中学校

10月14日、第34回運動会が実施されました！

今年は、新型コロナウイルスなどにより保護者の入場規制や、競技の短縮など、さまざまな困難に見舞われましたが、無事、運動会を終えることができました。

体育委員長、川内太郎君へインタビュー！

「今年のスローガンは、『百花繚乱！巻き起こせ〇〇旋風！』でした。大変なこともたくさんありましたが、みんなで力をあわせて無事成功することができてよかったです。」



制作：広報委員会：薩摩花子 甕島次郎 平佐吉三郎 写真部：御陵龍 下甕海美

「学校記事」を導入することによる

メリット

- 学生に身近な記事
 - ↳ 学生の興味を引くことができる。
- 地域の人々・保護者
 - ↳ 普段知ることのできない学生の姿を見ることができる
 - ↳ 多くの世代の読者が楽しめる

デメリット

- 学校の負担になる
- 市役所での、記事の統合の仕事が増える

デメリットの改善策

- 市内：4つの高等学校・12の中学校・33の小学校
 - ↳各学校が担当になるのは2年に一回程度
 - ↳大きな負担にはならない
 - ：各学校の生徒会・広報委員会・新聞部などが中心になって記事作成を行う
 - ↳ある程度は各学校で制作されるため、市役所だけに負担がかかるわけではないか

SNSの活用

- 学生

紙の広報紙 < デジタル

広報紙に接する機会を増やす

↳ 広報紙のデジタル化

Instagram ▪ twitter ▪ Face bookなどの活用

- ネットでも広報紙を読めることをさらにアピール
↳ ネットでの読者の確保
- 上記SNSを有効活用して、写真などを学生から募集
↳ 薩摩川内市に興味を持つきっかけに

ご清聴ありがとうございました！